



ARTPRESTO
CREATIVE
PLAN
DESIGN
PRINT
NET WORK

仮想化により既存システムの運用管理一元化を実現。

お客様：管理部 伊藤 伸 様（株式会社アートプレスト） 担当者：梅村 紀弘（福井キヤノン事務機株式会社）

Netsol DynamicEST / VMware 仮想化&遠隔バックアップ ソリューション

■ お客様プロフィール

お客様名 : バンダイナムコグループ 株式会社アートプレスト
本社所在地 : 〒140-0002 東京都品川区東品川 4-12-2
品川シーサイドウエストタワー 3F
社員数 : 80名
事業内容 : 企画、デザイン
(トレーディングカード、パッケージ、カタログ、
ノベルティ、イベント、その他)
関連会社 : バンダイナムコグループ企業
URL : <http://www.artpresto.co.jp/>

「多彩な事業を展開する バンダイナムコグループのマルチプレーヤー」

株式会社アートプレスト 様では、バンダイナムコグループの一員としてキャラクターを生かした商品企画・生産、パッケージや雑誌広告のデザイン、映像製作、イベント運営など多岐に渡って事業を展開されています。
特にトレーディングカード事業に関しては、日本でもトップクラスの品質、生産体制を持っていらっしゃいます。

ソリューション導入前の課題

「多様な既存システムの維持管理と運用に追われる日々」

株式会社アートプレスト 様では、多方面の業務に対応できる情報システムとして 2012 年に福井キヤノンより「Netsol DynamicEST (ダイナミック・エスト)」を基幹業務システムとして採用いただきました。DynamicEST の導入により内部統制への対応や運用の一元化をはかることはできましたが、ほかにも業務を支えるさまざまなシステムが既に稼働しており、その維持管理が大きな課題になっていました。

Q: いつ頃、導入をご検討されましたか？

A: 2012 年に DynamicEST の導入して以降、現在まで順次導入を行っています。

Q: 導入前に直面していた課題は、どのようなものでしたか？

A: DynamicEST の導入で基幹系システムの刷新はできましたが、他にも多数稼働中の業務系・情報系のサーバが老朽化しており、障害対応などの運用管理が大きな課題となっていました。

Q: 導入前に他社のソリューション商品と比較はされましたか？

A: これまでは導入業者を中心にさまざまな提案を受けていましたが、既存システムのリプレースについては福井キヤノンさんの提案を中心に検討させていただきました。

「Netsol」とは？

「Netsol (ネットソル)」は、福井キヤノンが展開する独自ブランドのひとつ。現在、基幹業務システムの「DynamicEST」や、スマートフォン・タブレットにも対応する「SMART-ONE SOLUTION」など、オリジナルソリューションを県内をはじめ日本全国のお客様に提案・サポートしています。
詳しくは <http://netsol.jp> をご覧ください。

NETSOL
Solution of connecting your heart.

システム全体にわたってトータルで対応できる、幅広い技術力。



株式会社アートプレスト 管理部 伊藤 伸 様

Q: なぜ福井キヤノンから導入しましたか？

A: DynamicEST の導入時から、梅村さんにお世話になってきました。他社の担当者は自社の扱う分野だけに特化した方が多いのですが、梅村さんからは、弊社のシステム全体に渡って幅広い技術力で提案・サポートをいただいています。実際、老朽化した既存サーバのひとつで障害があった際にも迅速に仮想化移行してもらいましたし、「困ったときに何でも対応してもらえる」という安心感と、今後も変化を続ける弊社のシステム環境にもいろんな提案をいただいただけそうという期待もあって、福井キヤノンからの導入を決めました。

Q: なぜ仮想化ソリューションを導入しましたか？

A: 既存のシステム資産を活かしながら性能を向上させ、安定性と信頼性が確保できることが大きな理由です。また、データセンタやサーバ室で確認や作業をしなくても、自分の机上からいつでも各サーバの状態を把握でき、万が一の際もすぐに対応できる点にも魅力を感じました。

ソリューション導入後の変化

システム全体の一元管理から、遠隔バックアップまで。

福井キヤノンでは、DynamicEST 導入当初から、バンダイナムコホールディングス様のデータセンターへ「仮想化ソリューション」を使用してサーバシステムを構築しましたが、お客様との協議を重ね、そのサポート範囲を拡大。課題となっていた既存システムも順次「仮想化システム」へ移行しました。現在はデータセンターおよび品川本社内のシステム全体を「仮想化ソリューション」に移行。既存システムの性能向上や信頼性確保、システムの一元管理などを実現し、さらに駒形事業所への遠隔バックアップなど統合的なネットワークシステムへ進化しました。

Q: 導入後、何かトラブルはありませんか？

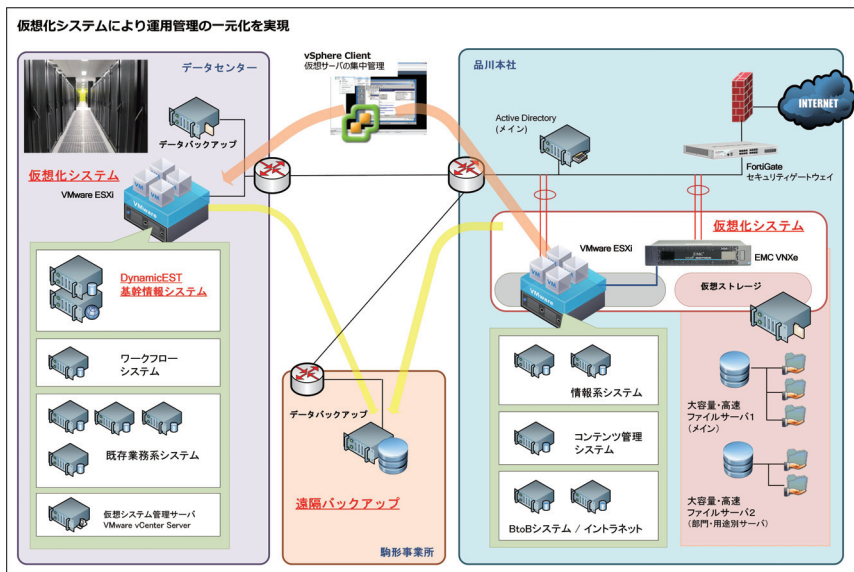
A: とても安定して稼働しています。

Q: 導入して良かった点を挙げて下さい。

A: 仮想化によるシステム統合で、ハードウェア的な障害に強いという安心感が得られ、さらにバックアップなどの運用管理もしやすくなりました。またセキュリティ対策が強化できたことも良かった点です。

Q: 導入後の大きな変化はありましたか？

A: 初期費用はかかりましたが、トータルでは個別に導入するより大幅にコストは抑えられていますし、保守性も格段に向上しました。また、拡張性があるので急な社内での要望にも対応しやすくなりました。



株式会社アートプレスト 様の目指されている業務変革

ビジネスの変化に柔軟に対応する積極的なシステム活用

まずは、仮想化システムをさらに活用し、さらに既存システムの統合とセキュリティの強化を進めていく予定です。今後は積極的なクラウド化やビッグデータの活用など、社内のさまざまな要望に柔軟に対応できるシステム環境をつくっていきたくと考えています。福井キヤノンには今後とも新しい提案をどんどん期待しています。

福井キヤノンお客様担当者紹介

お客様担当者として心がけること

「Netsol」では、首都圏をはじめ福井県外のお客様へも積極的なソリューション＆サポートの提供を実施しています。アートプレスト様へは情報システム運用を支援するビジネスパートナーとしてサポートを継続し、今後も最適なソリューションをご提案させていただきたいと考えております。



NETSOL リーダー
ICTプランナー 梅村 紀弘

取材日：2014年4月22日

